

訪問診療のご案内

「訪問診療」とは、計画的な診療です。医療管理が必要で通院が困難な患者様に対して、医師が定期的に自宅へ出向いて診療を行うことをいいます。

当院ではさまざまな理由で外来通院が困難となった患者様が、入院や施設での生活ではなく、できる限り住み慣れた自宅での生活を送りながら療養を望む場合「訪問診療」を行っています。

医師と看護師 1 名でご自宅へ訪問し、診察、処方及び服薬指導、必要時検査や点滴、医療処置等を行っています。

訪問時には、先生の顔を見てにっこり笑顔になり、体の状態を話したり、検査結果が良ければ家族とともに喜んだりと安心感を持っていただいています。

当院の「訪問診療・訪問看護」を利用いただき、地域の皆様が住み慣れたご家庭で在宅療養が継続できるよう支援していきたいと考えております。

「訪問診療」についてのお問い合わせは、地域医療連携室にお願いたします。



地域医療連携室 岡 賢美

訪問リハビリのご案内

当院では、平成 25 年より訪問リハビリテーションを行っています。退院後、外来でのリハビリ通院が困難な患者様において、日常生活動作の自立を促し、より充実した在宅生活を送っていただけるように東広島市安芸津町・呉市安浦町（三津口・中央・中央北・海南・海北）・竹原市（吉名町・塩町・竹原町）の範囲で当院の理学療法士がご自宅に訪問し、医師の指示に基づき、リハビリテーションを行っています。

主なサービスの内容

- (1) 身体機能回復訓練（関節可動域訓練、筋力強化訓練、寝返り・起き上がり・座位などの起居動作訓練、起立・歩行訓練など）
 - (2) 日常生活動作訓練
 - (3) 福祉用具・住宅改修についての助言・提案
 - (4) ご家族への介護指導
 - (5) 自主トレーニングの指導
 - (6) 心理的サポート
- を行っています。

今後も「地域の皆様の健康と暮らしを支えるために」できる限りのリハビリテーションを提供していきます。



リハビリテーション科 金井 淳

訪問看護のご案内

安芸津病院が訪問看護を行うようになり 6 年目となりました。

「訪問看護」とは、病気や障がいを持った方が住み慣れたご家庭でその人らしく療養生活を送れるように、看護師が生活の場へ訪問し看護ケアを提供するサービスです。ご本人だけではなく、支えておられるご家族のサポートもいたします。

訪問看護の対象者は、病気や障害のために療養生活の支援を必要とする方、主治医が訪問看護を必要と認めた全ての方になります。自宅で暮らし続けたいという思いが叶えられるよう、訪問看護の利用希望等ございましたら、遠慮なくご相談下さい。

また、この度終末期にある患者様・ご家族に対し、在宅での看取りができるように **24 時間対応する体制を整備しました**。対象者は、当院の訪問看護を利用している患者様で、主に終末期の病状悪化等への対応で、入院の受け入れも含め緊急連絡体制により支援していきたいと考えております。

患者様・ご家族の皆様が安心・安全に在宅での療養生活が送れますようお手伝いさせていただきます。



訪問看護 土肥陽子

皮膚科 休診のお知らせ

3月の9・16・23・30日（水曜日）

の診察が休診します

クリスマスコンサート開催

地域の皆様・入院患者様・病院職員と一緒に心温まるクリスマスコンサートを開催できました。150 名以上の方で 1 階フロアはいっぱいの人で埋まり、ソプラノ歌手下松由香 & コール百音（モネ）さん 20 名の歌声は病院いっぱいに響き渡りました。職員は平常の練習成果を皆さんに届けることができ、大いに盛り上がり喜んでいただきました。音楽によって心も体も癒された時間でした。



編集後記

明けましておめでとうございます。

今年もよろしくお願いいたします。

例年になく暖かい新年を迎えました。暖冬とはいえ、この季節は様々な感染症が流行します。インフルエンザ・感染性胃腸疾患などの感染予防をお願いいたします。手洗いとうがい・咳エチケットの実行とともに、日常生活の中では食事・睡眠・適度な活動など免疫機能が低下しないように気を付けましょう。

暮れからクリスマスローズという花を育てています。この花は中世ヨーロッパで騎士が戦場に行くとき村に残した恋人に送った花で、花言葉は『いたわり』です。寒さに強い冬に咲く花に、優しい花言葉をつけているのを知り、相手も自分もいたわり厳しい冬を乗り切ろうと思いました。



副院長 重松静香